

臨床整形外科 第19巻 総目次

1984年(第1号~第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

- 第57回日本整形外科学会を開催するにあたって……………松野 誠夫…… 1(1)

〔視座〕

- 整形外科と社会……………高松 鶴吉…… 3(1)
 先天性骨疾患と悪性腫瘍……………鶴田登代志… 111(2)
 同種骨移植の立法運動……………山本 真… 215(3)
 学術論文にのぞむこと……………榊田喜三郎… 519(5)
 「三」のミラクル……………信原 克哉… 625(6)
 最近考えさせられること……………井上 四郎… 737(7)
 臨床長期成績の重要性……………長屋 郁郎… 855(8)
 臨床教育と医療費……………辻 陽雄… 961(9)
 これからの医療……………増原 建二…1077(10)
 物を知らざる者, 発見多し—松岡 道治著, 人體畸形矯正学を復刻して—……………島津 晃…1203(11)
 学会のあり方について……………梢松 紀雄…1313(12)

〔論述〕

- 血中補体値よりみた RA の予後の早期診断法
 越智 隆弘・米増 国雄・岩瀬 六郎 津山研一郎・太根康吉郎・米田 稔 武田十四也・小野 啓郎…………… 4(1)
 高解像力 CT による脊髄腫瘍の診断
 井須 豊彦・阿部 弘・宮坂 和男 竹井 秀敏・阿部 悟・岩崎 喜信 宝金 清博・都留美都雄・藤谷 正紀……………11(1)
 指線維性腱鞘内 (zone 2・3) における手指屈筋腱修復症例の検討
 ………………西島 直城・栗屋 悟老……21(1)
 Peroneal flap の試み
 吉村 光生・石田 敏夫・井村 慎一 宇賀治行雄・本田 敬宣・島村 浩二 山内 茂樹・野村 進・黒田 邦彦 樋口 雅章…………… 112(2)
 非定型的骨肉腫 (Unusual Osteosarcoma) について—自験例9例の検討—

- 網野 勝久・川口 智義・磯辺 靖 松本 誠一・古屋光太郎・和田 成仁 真鍋 淳…………… 121(2)
 滑膜肉腫の臨床経過の検討
 篠原 典夫・増田 祥男・中馬 広一 諫山 哲郎…………… 131(2)
 腰部脊柱管狭窄症における機能的ミエログラム—馬尾神経の動的变化について—
 本江 卓・辻 陽雄・玉置 哲也 伊藤 達雄・海木 玄郷・浦山 茂樹… 139(2)
 急性中心性頸髄損傷症候群 (非骨傷性) の検討
 新井 永実・円尾 宗司・高岩 均 中野 謙吾…………… 147(2)
 脂肪肉腫68例の治療成績
 石井 清一・松野 誠夫・山脇 慎也… 216(3)
 着陸時の航空機墜落事故における脊椎損傷例の検討
 野崎 博之・岡島 行一・藤田 隆一 古府 照男・若江幸三良・鈴木 清之 富田 泰次…………… 223(3)
 分裂膝蓋骨の臨床症状, 臨床所見および成因について…大橋 義一・腰野 富久… 231(3)
 悪性線維性組織球腫22例の臨床病理学的検討
 松本 誠一・川口 智義・網野 勝久 磯辺 靖・真鍋 淳・北川 知行 古屋光太郎・和田 成仁…………… 520(5)
 特発性大腿骨頭壊死の早期診断に對する選択的動脈造影の応用
 ………………渥美 敬・黒木 良克… 533(5)
 下腿骨幹部骨折に対する Ender nailing 法—開放骨折, 遷延治療, 偽関節を中心として—
 安藤 謙一・片田 重彦・中川 研二 山田 俊明・久保田研喜・佐藤 正也… 545(5)
 足関節前方引出し徴候と距骨の回旋
 斉田 通則・佐々木鉄人・須々田幸一 八木 知徳・門司 順一・安田 和則… 553(5)
 有痛性分裂膝蓋骨に対する分裂骨

片摘出術と成績

……………腰野 富久・大橋 義一… 561(5)

Discogram から見た骨盤牽引療法の検討

細川 昌俊・鈴木 信正・芦田多喜男

高田 知明・阿部 均…………… 571(5)

骨移植術を併用した股関節全置換術の成績

東 隆・坂井 和夫・岡垣健太郎

原 好延・中洲 裕・西口 豊憲

西上 茂樹・安田 浩成・関谷 博之

高木 希…………… 581(5)

化膿性肩関節炎の診断上の問題点

鳥巢 岳彦・真角 昭吾・新藤 正輝… 626(6)

外反母趾に伴う中足骨頭部痛に対

する中足骨斜め骨切り術につ

いて……………武部 恭一・広畑 和志… 635(6)

手部に発生した腫瘍の治療経験

加藤 由実・石川 忠也・井戸田 仁

浜田 敏彰・服部 寿門・毛利 保雄

若山日名夫・宇野 裕・杉浦 勲… 643(6)

軟部腫瘍性病変の圧迫による肘部管症候群

阿藤孝二郎・上平 用・大月 健二

林 正郎・山下 英男・山本 清司… 649(6)

高濃縮フィブリノーゲン (Tisseel®)

を使用した神経接合に関する実験的

研究—第2報 軸索内輸送の測定に

よる軸索伸長速度の計測—

光嶋 勲・波利井清紀・松林 薫美… 659(6)

分娩麻痺児の上肢長差について

屋宜 公・津山 直一・長野 昭

立花新太郎・落合 直之・近藤 徹

原 徹也・畑 栄一…………… 665(6)

腰仙部神経根症状の多様性の検討

一分岐神経の臨床的意義—

菊地 臣一・蓮江 光男・西山 慶治

伊藤 司…………… 739(7)

腰部脊柱管狭窄症に対する部分的

椎間関節切除術

岡野 克紀・関 寛之・竹松 宏

飯島 卓夫…………… 749(7)

人工腱板による陳旧性広範囲腱板

断裂の機能再建

尾崎 二郎・藤本 誠・増原 建二… 756(7)

Monteggia 損傷について—当科に

おける49例の検討を中心に—

嶋村 正俊・安達 長夫・生田 義和

渡 捷一・村上 恒二・津下 健哉… 765(7)

成人内反足の治療

原口 和史・野村 茂治・近藤 正一

前川 正幸・松尾 隆…………… 775(7)

分裂膝蓋骨分裂部の病理組織学的

所見と分類…………大橋 義一・腰野 富久… 786(7)

アルミナ・セラミック骨頭を用い

た表面置換型人工股関節

浅田 莞爾・堀沢 欣弘・安部 治郎

斉藤 英雄・清水 孝修・佐々木健陽

田中 直史・島津 晃・辰己 真徳

川口 昭夫…………… 856(8)

仙骨部腫瘍の外科療法について

大幸 俊三・鳥山 貞宜・Henry J

Mankin・Crawford J Campbell …… 866(8)

脊柱後彎症に対する手術的治療法

とその成績

大谷 清・米山 芳夫・相原 忠彦

田中 昭彦・藤井 英治・中井 定明

柴崎 啓一・千葉 英史…………… 875(8)

軟部腫瘍の臨床診断における迅速

穿刺細胞診の応用

川口 智義・網野 勝久・磯辺 靖

松本 誠一・真鍋 淳・都竹 正文

北川 知行・古屋光太郎・和田 成仁

瀧岡 道行…………… 962(9)

橈側偏位を示す母指多指症について

荻野 利彦・石井 清一・薄井 正道

三浪 明男・福田 公孝・小林 三昌

坂田 仁・加藤 貞利・中里 哲夫

三浪三千男…………… 977(9)

手の外科における Silastic Sheeting の応用

—各種癒着防止材料の適応にもふれて—

伊藤 恵康・堀内 行雄・飯島謹之助

小林 保範・高山真一郎・内西兼一郎

佐々木 孝・岩田 清二…………… 983(9)

特発性大腿骨頭壊死の自然経過例の検討

長谷川 功・増田 武志・東 輝彦

紺野 拓志・高橋 賢・松野 丈夫

平井 和樹・深沢雅則…………… 991(9)

骨移植を併用した人工膝関節置換

術について

龍 順之助・河野 洋平・小林 茂夫

川野 寿・鳥山 貞宜…………… 999(9)

アルミナ・セラミックスを用いた

人工関節……………大西 啓靖…1078(10)

先天性橈尺骨癒合症—その臨床像の再検討

と回転骨切り術の効果について—

引野 講二・石井 清一・薄井 正道

荻野 利彦・三浪 明男・福田 公孝

加藤 貞利・塩野 寛……………1093(10)

骨盤骨腫瘍の手術療法について

大幸 俊三・中辻 清員・水谷 正昭

鳥山 貞宜……………1101(10)

変形性膝関節症に対する人工関節

置換術の検討

守都 義明・井上 一・宮田 輝雄

周 鉦文・林 充・田辺 剛造……………1111(10)

踵骨骨折の予後成績の検討

岡田 正人・山崎 安朗・東田 紀彦

西島雄一郎……………1122(10)

放射線照射後発生した骨軟部肉腫

10症例の臨床病理学的検討

和田 成仁・川口 智義・網野 勝久

磯辺 靖・松本 誠一・真鍋 淳

北川 知行・古屋光太郎……………1205(11)

母指多指症に対する Bilhaut-Cloquet

法の長期成績

加藤 博之・石井 清一・薄井 正道

荻野 利彦・三浪 明男・福田 公孝

村松 郁夫……………1219(11)

Sprengel 変形の治療

野口 康男・藤井 敏男・松元 信輔

西尾 篤人……………1227(11)

足関節果部骨折の治療成績について

一多変量解析を利用したの検討—

山下 泉・小野沢敏弘・竹光 義治

内田 幹也……………1237(11)

慈大式人工膝関節の耐久性について

富田 泰次・室田 景久・神前 智一

穂刈 行貴・金尾 豊・杉山 肇

大谷 卓也……………1314(12)

四肢軟部腫瘍における超音波診断の役割

松本 誠一・川口 智義・網野 勝久

真鍋 淳・古屋光太郎・和田 成仁

磯辺 靖……………1323(12)

Extra-abdominal desmoid tumor

18症例の検討

藤内 守・長田 大助・青山 茂樹

西川 洋三・森川 公一・井形 高明

松森 茂……………1335(12)

Living bone graft の経験—術後

経過と合併症について—

末松 典明・平山 隆三・梅藤 千秋

井上 謙一・竹光 義治……………1345(12)

下腿複雑骨折の皮膚の扱い方について

河野 稔彦・横山 孝・瀬山 清貴

赤津 博美・土田 義隆・児島 忠雄……………1355(12)

生体力学的にみたベルテス病の発生

—軟骨浮腫の仮定にたって—

上尾 豊二・堤 定美・山室 隆夫

奥村 秀雄……………1365(12)

〔シンポジウム〕

■関節鏡視下手術

関節鏡視下手術……………池内 宏……………27(1)

高周波電流切除鏡による膝関節鏡視下手術

の展開—滑膜切除術からその他の手術

への適応の拡大—……………有富 寛……………28(1)

外来鏡視下手術

藤沢 義之・塩見 俊次・三馬 正幸

増原 建二……………37(1)

鏡視下半月板切除術の術式および

術後成績の検討……………守屋 秀繁……………49(1)

関節鏡視下半月板切除術の手術成績

木村 雅史・宇田川英一・白倉 賢二

浦野 公一・山本 英之・小林 保一

長瀬 満夫……………55(1)

膝関節鏡視下手術の為の診断法……………伊藤 一忠……………65(1)

関節鏡視下手術の検討……………陳 永振……………73(1)

〔特集〕

■頸部脊椎症(第12回脊椎外科研究会より)

頸部脊椎症……………酒匂 崇……………326(4)

第12回脊椎外科研究会総括……………服部 奨……………327(4)

座長総括／Ⅰ. 基礎および検査の部

……………辻 陽雄……………329(4)

Ⅱ. 検査の部……………河合 伸也・片岡 治……………331(4)

Ⅲ. 臨床像の部……………竹光 義治・森 健躬……………333(4)

Ⅳ. 治療(1)の部……………原田 征行……………336(4)

Ⅴ. 治療(2)の部……………平林 洌・蓮江 光男……………337(4)

Ⅵ. 治療(3)の部……………井上 駿一……………340(4)

Ⅶ. 治療(4)の部……………金田 清志・小野村敏信……………342(4)

Ⅷ. 治療(5)の部……………井形 高明……………344(4)

<特別講演>

Cervical Spondylosis

……………Robert W. Bailey・(訳)酒匂 崇……………347(4)

<一般演題>

頸部脊髄症の成因に関する実験的考察

- 福田 眞輔・望月 與弘・緒方 正雄… 354(4)
- 頸部脊柱管狭窄症の脊柱管前後径
に関するX線学的検討
肥後 勝・酒匂 崇・鈴木 悠史
松本 玲子・伊藤 博史・小桜 博幸
西百 香里・野口 義雄… 361(4)
- 頸椎性脊髄症の computer-assisted
myelography にみられる頸髄の
形態について
岩崎 洋明・浅野 正文・横田 英麿
石井 元章・神原 幹司・植田百合人
藤井 繁昌・増原 建二・上田 喜生
仲西 康豊… 367(4)
- 頸部脊椎症における metrizamide CT の
診断的価値について一特に metrizamide
myelography と比較して一
本間 隆夫・中村 敬彦・五味潤文雄
間庭 芳文… 375(4)
- Brown-Séquard 型知覚障害と Cervical
spondylosis
菊地 臣一・松井 達也・星加 一郎
蓮江 光男・井上 聖啓… 383(4)
- 上肢の筋萎縮を主症状とする頸部
脊椎症の病態と治療成績
西原 伸治・中原進之介・田辺 剛造
今井 健・島田 公雄・村川 浩正… 389(4)
- 頸部脊椎症性神経根症および脊髄症に対す
る Good-Samaritan 頸椎牽引法一そ
の施行法と成績について一
庄 智矢・西林 保朗・片岡 治… 395(4)
- 頸部脊椎骨軟骨症の非手術例の長
期追跡調査の検討
押領司光雄・酒匂 崇・森本 典夫
米 和徳・上原 裕史・吉留 鶴久… 401(4)
- 単一椎間固定例からみた頸部脊椎
症の神経症状一とくに頸髄症
の高位診断について一
平林 洵・里見 和彦・若野 紘一… 409(4)
- 頸椎性脊髄症における責任椎間
板高位の神経学的診断…国分 正一… 417(4)
- アテトーゼ型脳性麻痺に合併して発生した
頸部脊椎症性脊髄症の手術症例の検討
大木 勲・大井 淑雄・須永 明… 425(4)
- 頸椎症に対する椎体前方固定術後長期
(10年以上)経過群の臨床X線の検討
坂巻 皓・黒田 重史・鍋島 和夫
伊藤 豊・伊藤 達雄… 435(4)
- 頸部脊椎症に対する前方固定手術後の長
期経過例のX線学的検討一特に固定
範囲内の骨棘の変化について一
野原 裕・金田 清志・小熊 忠教
佐藤 栄修・鑑 邦芳・遠藤 康治… 441(4)
- 頸椎椎間板ヘルニアおよび頸椎症による
脊髄症の術後神経症状悪化例の検討
米延 策雄・富士 武史・藤原 桂樹
小野 啓郎・岡田 孝三… 449(4)
- 頸椎症性脊髄症における手術術式の適
応と選択一CT myelography にお
ける頸髄形態を中心として一
小林 彰・井上 駿一・渡部 恒夫
永瀬 譲史・原田 義忠・千賀 啓功
重田 博夫・宮坂 齊… 457(4)
- 高齢者の頸部脊椎症における手術
適応の問題
斉藤 正史・平林 洵・大平 民生
若野 紘一・里見 和彦・白石 建
大熊 哲夫… 465(4)
- 頸椎後方除圧時の後側方固定術症
例の手術成績
宮崎 和躬・多田 健治・中山裕一郎
日浅 浩成・中野 彰夫・杉谷 繁樹
中井 徹… 473(4)
- 頸椎症性脊髄症に対する棘突起縦
割法脊柱管拡大術
黒川 高秀・津山 直一・田中 弘美
町田 秀人・中村 耕三・飯塚 正
星野 雄一… 483(4)
- 頸部脊椎症に対する頸部脊柱管拡大術
富村吉十郎・酒匂 崇・森園 良幸
宇都宮健治・藤善 卓朗・田中 信次
泊 一秀… 491(4)
- 頸椎椎管拡大術(服部法)とその
追跡調査成績
河合 伸也・今釜 哲男・千束 福司
中村 修二・松岡 彰・柿原 晃
野中 昭宏・砂金 光蔵… 499(4)
- 頸部脊椎症性脊髄症に対する手術
法の選択と手術成績
白石 建・平林 洵・若野 紘一
里見 和彦・斉藤 正史・大熊 哲夫… 509(4)
- 小児股関節(第22回先天股脱研究会より)
小児股関節における関節鏡

扇谷 浩文・黒木 良克・斎藤 進	
森 雄二郎・筒井 廣明・渥美 敬	
内田 俊彦・川内 邦雄・杉森 広海	
近藤 宰司・小原 周・広瀬 勲…	671(6)

Cleidocranial dysplasia の股関節変化

横串 算敏・高橋 延勝・小川 考了	
池本 吉一・小野 民夫……………	681(6)

先天性股関節脱臼左右決定因子に

ついでにの考察

高橋 功・渡辺 真・柳沢 正信	
岩瀬 育男・福田 茂・鈴木 信	
秋山 精治……………	689(6)

ソルター骨盤骨切り術後の臼蓋発育の推移

増田 武志・東 輝彦・高橋 賢	
長谷川 功・松野 丈夫・山元 功	
平井 和樹・深沢 雅則・一岡 義章	
紺野 拓志……………	695(6)

Overhead traction 法による先天性股関節

脱臼の整復状態とその後の股関節形態

久米田秀光・船山 完一・佐々木仁行	
北 純・田中 久重……………	703(6)

〔症例検討会〕

骨・軟部腫瘍13例

第16回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍研究会

〔症例1〕 左季肋部腫瘍

藤内 守・井形 高明・西川 洋三	
長田 大助・森田 哲生・青山 茂樹	
広瀬 隆則・檜沢 一夫……………	241(3)

〔症例2〕 右大腿遠位後面軟部腫

瘍(Synovial sarcoma)

磯辺 靖・川口 智義・網野 勝久	
松本 誠一・真鍋 淳・北川 知行	
町並 陸生・古屋光太郎・荒井 孝和	
和田 成仁……………	243(3)

〔症例3〕 右殿部軟部腫瘍

姥山 勇二・後藤 守・山脇 慎也	
井須 和男・宮川 明・山城 勝重…	247(3)

〔症例4〕 右大腿骨腫瘍

坂江 清弘・後藤 正道・佐藤 栄一	
森本 典夫・押領司光雄・酒匂 崇…	249(3)

〔症例5〕 神経原性肉腫の1例

折戸 隆・前山 巖・古瀬 清夫	
稲田 治・森本 兼人・湯本 東吉…	251(3)

〔症例6〕 左大腿骨腫瘍

桑原竹一郎・丸山 孝士・梅田 透	
------------------	--

保高 英二・高田 典彦……………	254(3)
------------------	--------

〔症例7〕 尿崩症を呈した多発性

骨ならびに肺病変

自見 厚郎・堀江 昭夫・脇岡 昭彦	
中島 清隆・小林 靖幸・鈴木 勝己	
朝倉 昭雄……………	256(3)

〔症例8〕 右橈骨腫瘍

下田 忠和・藤井 克之・近藤 秀丸	
本間 玄規……………	259(3)

〔症例9〕 右第4中足骨腫瘍

大野 藤吾・朴 杓允・高山 宏	
阿部 光俊……………	261(3)

〔症例10〕 左大腿骨腫瘍

中田 和義・野村 隆洋・和田 光司	
大森 尚人・古川 光一・中土 幸男	
松井 猛・寺山 和雄・丸山 雄造	
上野 芳郎・山田 英世・湯本 東吉	
前山 巖……………	263(3)

〔症例11〕 右膝窩部軟部腫瘍

板橋 正幸・中島 孝・広田 映五	
福岡 久俊・別府 保男・西川 耕平…	266(3)

〔症例12〕 30年間の経過を示した左大腿

軟部巨大腫瘍

中村 道利・真角 昭吾・横山 繁生	
中山 巖……………	269(3)

〔症例13〕 下腿軟部悪性腫瘍

武田 善樹・浦野 順文・前田 昌穂	
山崎 京子・松原 司・水野 耕作	
広畑 和志・岡田 聡……………	271(3)

〔手術手技〕

<シリーズ・頸椎の手術>

頸椎椎管拡大術(服部法)の手術

……………河合 伸也……………	85(1)
-----------------	-------

頸椎腫瘍に対する手術手技

……………米延 策雄・小野 啓郎…	157(2)
-------------------	--------

頸胸移行部に対する前方椎体進入

法……………大谷 清…	279(3)
-------------	--------

経口咽頭路による環軸椎椎体間固

定術……………津山 直一…	591(5)
---------------	--------

頸椎の脱臼・骨折に対する手術手技

井形 高明・正木 国弘・村瀬 正昭…	885(8)
--------------------	--------

<シリーズ・胸椎および胸腰椎移行部の手術>

脊椎カリセス, 化膿性脊椎炎に対

する手術……………百町 国彦…	1133(10)
-----------------	----------

胸椎部椎間板ヘルニアおよび脊椎

症に対する手術手技

……………藤村 祥一・土方 貞久…1247(11)

後縦靱帯骨化症, 黄色靱帯骨化症

の手術……………酒匂 崇・森園 良幸…1375(12)

〔臨床経験〕

上位頸髄砂時計腫の3治験例

山田 治基・平林 洵・若野 紘一

泉田 重雄・戸谷 重雄・中村 恒夫

石名田洋一・市原 真仁……………95(1)

膝蓋骨に発生した化膿性骨髄炎の2例

藤田 雅章・田口 厚・麻生 英保

山田 正幸・平田 重則……………103(1)

Silastic Sponge Implant による

キーンベック病治療の経験…阿部 正隆…169(2)

再発性多発性軟骨炎(Relapsing

Polychondritis) によって生じ

た大腿骨頭骨端線離開の1例

橋口 重明・太田 正紀・萩原 博嗣

坂本 央・江口 正雄・吉田 雄司

広沢 元彦……………177(2)

切断肢再接着術後に multiple organ

failure を来した1例

土井 一輝・河合 伸也・中村 修二

前川 剛志・坂部 武史……………183(2)

特発性一過性大腿骨頭骨萎縮の1例

白土 修・依田有八郎・佐久間 隆

橋本 友幸・後藤 英司……………189(2)

高度脊柱変形を伴った von Recklinghausen

病の1剖検例

田中 昭彦・大谷 清・中井 定明

鈴木 実……………193(2)

右手根管症候群を伴う Scaphotrapezial-

trapezoidal arthrosis の1例

井手 隆俊・有吉 護・志波 直人

徳安 英世・田尻 正博・角 茂男

井上 博……………199(2)

肩鎖関節脱臼を伴う烏口突起骨折について

船渡 朋久・新名 正由・内田 淳正

下村 裕……………203(2)

腸骨延長骨切り術の経験

石田 勝正・山室 隆夫・琴浦 良彦

一坂 章・川那辺圭……………209(2)

側彎症におけるコترل牽引療法の検討

鈴木 倫・大木 勲・増渕 正昭

大井 淑雄・御巫 清允……………301(3)

脳性小児麻痺児股関節亜脱臼に対

する骨手術の経験

石田 勝正・長嶋 哲夫・山室 隆夫…307(3)

外傷性膝蓋骨脱臼

伊藤 晴夫・菅井 博哉・加藤 公

白岡 格・大田 斌人・川井 守…313(3)

嚢胞状陰影を呈した膝蓋骨結核の1症例

高桑 一彦・野口 哲夫・加藤 義治

海木 玄郷・高野 治雄・森田 多哉

玉置 哲也……………609(5)

環椎に発生した Eosinophilic granuloma

の1例

福士 明・伊勢 紀久・森 繁

西村 和也・原田 征行……………613(5)

足背島状皮弁による下腿および足の再建

鳥居 修平・杉浦 勲・和田 郁雄

三輪 昌彦・花村 浩克……………617(5)

慢性膝関節炎症状を呈した膝蓋骨

Osteoid osteoma の1例

高橋 秀裕・岩森 洋・黒木 秀尚

井内 康輝……………721(6)

 β -ガラクトシダーゼ・ノイラミニ

ダーゼ欠損症の1例

島田 克博・新名 正由・下村 裕

石橋 明・鈴木 義之……………725(6)

20年を経過したアクリル樹脂骨頭について

後藤 直史・長屋 郁郎・浅井 富明

衛藤 義人・近藤 徹・牧山友三郎…731(6)

前腕変形に対し矯正骨切り術を

施行した多発性骨軟骨腫の1例

……………萩原雅也子・武部 恭一…801(7)

電撃傷による Dupuytren 様拘縮の1症例

三枝 憲成・難波 健二・春日 秀彦…805(7)

先天性および外傷性橈骨頭単独脱臼に

対する橈骨外旋骨切り術の遠隔成績

山崎 幹雄・田場 弘之・二見 俊郎

山本 真……………809(7)

救命し得た悪性過高熱の1例

小柳 貴裕・横井 秋夫・野末 洋

里見 和彦・小林 保範・川添 太郎

浅野 慎吾……………813(7)

下腿外捻骨切り術(reed osteotomy)

を行なった先天性内反足

沢海 明人・山川 浩司・岩瀬 育男

阿部 孝一・高橋 公・黒羽根洋司…817(7)

Charcot-Marie-Tooth 病の1例

- 整形外科的考察—
 宮崎 誠一・渡辺 優・宮本敬二郎
 戸祭 喜八…………… 823(7)
- 骨 Paget 病の1症例—硬組織学的
 検討を中心として—
 丹野 隆明・井上 駿一・松井 宣夫
 後藤 澄雄・高田 典彦・栗原 真
 小沢 俊行…………… 830(7)
- 乳癌による転子下病的骨折の治癒例—骨接
 合術後スポーツ活動を行っている1例—
 前田 昌穂・広畑 和志・田中 徹… 839(7)
- 陳旧性膝蓋靱帯断裂の1治験例
 葛岡 健作・白数 邦彦・森 英吾
 浜本 肇…………… 845(7)
- 骨化を伴った悪性神経線維腫の1症例
 宮内 義純・三井 宜夫・西山 茂晴
 西川 勝仁・増原 建二…………… 901(8)
- 母指末節骨に発生した Osteoid
 osteoma の1例
 多田 博・平山 隆三・竹光 義治… 907(8)
- 脂肪腫による手根管症候群の1例
 須藤 容章・石川 浩三・北村 博之
 藤田 仁・岡田 温・雑賀 興慶
 高橋健志郎…………… 911(8)
- 単純型骨性合指症を合併した先天
 性絞扼輪症候群の1例
 荻野 利彦・石井 清一・加藤 貞利
 塩野 寛…………… 915(8)
- Achondroplasia にみられた loose
 shoulder の1例
 西山 和男・三枝 憲成・難波 健二
 春日 秀彦・三笠 元彦…………… 919(8)
- 肩甲軌音症を伴った弾性線維腫の1例
 北 潔・辻 充男・園田 万史
 藤田 久夫・吉田 憲一…………… 923(8)
- 股関節に発生した Synovial chondromatosis
 の5例
 大塩 至・増田 武志・深沢 雅則
 紺野 拓志・高橋 賢…………… 927(8)
- 高度な膝変形を合併した Tumoral
 calcinosis の1例
 山崎 京子・黒坂 昌弘・水野 耕作
 宇野 和子・武部 恭一・広畑 和志
 藤田 拓男…………… 933(8)
- リンパ行性転移のみられた骨肉腫の1例
 高田 正三・水野 耕作・松田 俊雄
 清水 富男・前田 昌穂・武田 善樹… 941(8)
- 距骨体部における矢状面での縦割
 れ骨折の経験
 吉村信一郎・小野沢敏広・末松 典明
 内田 幹也…………… 947(8)
- 骨・軟部組織の肥大を伴う筋肉内
 血管腫の1例
 中村 信義・川端 秀彦・河井 秀夫
 露口 雄一・浜田 秀樹…………… 951(8)
- 足舟状骨に生じた non-ossifying
 fibroma の1例
 宮川 俊平・陶山 哲夫・沖永 修二
 井口 晶夫・別所 和也・檜垣 昇三… 955(8)
- 血友病性偽腫瘍に伴う左大腿骨病
 的骨折の治験例
 井口 晶雄・陶山 哲夫・中村 茂
 榎本 敏雄・岩谷 力・岩野 孝彦
 三間屋純一・藤原 将登…………… 1013(9)
- 大腿骨に発生した外軟骨腫の1例
 藤井 正則・山崎 安朗・東田 紀彦
 石野 洋…………… 1019(9)
- フィブリン糊(Fibrinklebesystem)を
 用いた海綿骨移植術について
 采野 進・宮崎 和躬・笠原 勝幸
 多田 健治・日浅 浩成・福田 寛二
 中井 徹…………… 1023(9)
- ハムストリングの起始部皮下腱断裂の2例
 伊達 徹・石川浩一郎・北川 敏夫
 丸田意気夫…………… 1031(9)
- 脛骨骨折を伴った腓骨頭上方脱臼の2例
 中川 重範・川口 篤・関口 和夫
 石橋 民生…………… 1035(9)
- 膝関節複合靱帯損傷にみられた内
 側半月角付着部剥離骨折の1例
 広本 明敏・塩田 敬司・竹田 毅
 戸松 泰介・富士川恭輔・伊勢亀富士朗
 水島 斌雄…………… 1039(9)
- 時期を異にして両側に生じた特発
 性膝関節内出血の1例
 大野 憲一・川井 和夫・前田 昌穂
 広畑 和志…………… 1045(9)
- 食道損傷を伴った頸髄損傷の1症例
 北野 継式・荻野 洋・川津 伸夫… 1051(9)
- 著明な呼吸性移動を示す馬尾神経
 鞘腫の1例
 久保田研喜・吉沢 英造・山田 俊明

- 鷺見 信清……………1055(9)
- 腰部脊柱管内に発生したガングリ
オンの1例
吉岡 薫・久保田政臣・杉田 孝
嶋村 正俊・住田 佳樹……………1601(9)
- 非産生型骨髄腫の1剖検例
佐藤 功一・永野 柁巨・泰江 輝雄
福島 明・鈴木 基広・森 三樹雄……………1065(9)
- 一家系にみられた合指症の症例
前 興治・吉次 興茲・永瀬 洋
富士 慶子……………1071(9)
- 頸椎に脊椎症性変化を伴った頸髄
損傷について
米山 芳夫・柴崎 啓一・大谷 清
藤井 英治……………1153(10)
- Klippel-Feil 症候群に伴う頸髄損
傷の1治験例
平野 典和・海木 玄郷・本江 卓
伊藤 達雄・神代 靖久……………1159(10)
- 頸椎・胸椎に同時に発生した
急性化膿性脊椎炎の1例
小柳 博彦・四方 実彦・清水 克時……………1165(10)
- 著明な神経肥大がみられた母指巨
指症の治療経験
清水端松幸・矢部 裕・彦坂 一雄……………1171(10)
- Developmental Coxa Vara の5例
高橋 賢・松野 誠夫・増田 武志
東 輝彦・長谷川 功・松野 丈夫
平井 和樹・深沢 雅則・紺野 拓志……………1177(10)
- 特発性距骨体部無腐性壊死の1治験例
大森 孝収・小林 明正・塚本 行男
山下勇紀夫・高山 俊政……………1183(10)
- 再発を繰り返した足趾に発生せる
chondromyxoid fibroma の1例
石井 要・倉上 啓介・植家 毅
高井 康男……………1190(10)
- 多発した腱鞘の巨細胞腫の1例
永山 盛隆・佐藤太一郎・七野 滋彦
秋田 幸彦・片山 信・三浦 由雄
山本 英夫・加藤 庄次・羽根 晃……………1197(10)
- 胸郭成形術後の Paraffinoma によ
る脊髄麻痺の1例
大野 和則・山根 繁・大脇 康弘
河合 雅毅・今 均・光崎 明生
宮本 一成・堤 正樹・小野寺信男
村松 郁夫……………1265(11)
- 三重複癌の1例
鈴木 勝美・荻原 義郎・鶴田登代志……………1271(11)
- 胸椎部 Dermoid Cyst の1例
四方 實彦・三河 義弘・宮下 靖史
浜淵 正延・琴浦 良彦・浜上 洋
松本 学・山室 隆夫・中嶋 安彬……………1275(11)
- 腰椎椎間関節から発生した色素
性絨毛結節性滑膜炎(PVS)
中村隆二郎・天野 正文・河野 来三
松本 哲夫・伊原 勝雄……………1281(11)
- Acrosyndactyly に合併した epidermoid
cyst の1例
荻野 利彦・薄井 正道・菅原 誠……………1285(11)
- 肘関節離断性骨軟骨炎の術後長期検討
片岡 紀和・鈴木 勝美・塩川 靖夫
荻原 義郎・鶴田登代志……………1289(11)
- 橈骨骨幹部骨結核の1例
渡辺 勝利・望月 一男・石井 良章
河路 渡……………1297(11)
- 高度の膝蓋大腿関節症を伴ったア
ルカプトン尿症の1例
石川 卓志・新名 正由・下村 裕
松山 重雄……………1301(11)
- Ganglion により生じた足根管症候群の1例
多田 誠・宮本 繁仁・村田 英之
井上 哲郎……………1307(11)
- Salmonella による化膿性脊椎炎の1治験例
米澤 幸平・樋口 雅章・川岸 利光
中村 孝・金粕 浩一・沼田 仁成
高橋 啓介・藤田 国政……………1387(12)
- 稀な足部舟状骨骨折の治療経験
竹田谷 寛・奥田 智・清家 重郷
細見壮太郎……………1393(12)
- Localized Hypertrophic Neuropathy
の1例
浅井 富明・牧山友三郎・長屋 郁郎
衛藤 義人・赤木 滋・鈴木 由昭……………1399(12)
- サファイア・スクリュールの臨床応用
浅田 莞爾・斧出 安弘・楠 正敬
吉田研二郎・斎藤 英雄・飯田伊佐男
安部 治郎・佐々木健陽・田中 直史
坂本 和彦・島津 晃……………1403(12)
- 頸部神経芽細胞腫の1例
徳橋 泰明・保田 勉・佐藤 雅人
林 泰秀……………1411(12)

〔境界領域〕

ステロイド投与家兎にみられた大

腿骨頭骨細胞の脂肪壊死

川井 和夫・玉木 昭彦・広畑 和志… 292(3)

〔検査法〕

Subtraction による Lumbar

Peridurography

室 捷之・錦見 純三・夏目 交授

伊藤 裕夫・二宮 正志・水野 直門

山下 弘… 597(5)

〔学会印象記〕

第3回西太平洋脊椎外科学会

(3rd Congress Spinal Section,

Western Pacific Orthopaedic

Association) …山本 博司… 718(6)

〔整形外科を育てた人達〕

Sir James Paget …天児 民和…80(1)

Guillaume Dupuytren…天児 民和… 164(2)

Adolf Lorenz…天児 民和… 274(3)

William Ludwig Detmold…天児 民和… 604(5)

Sir Robert Jones…天児 民和… 714(6)

Konrad Biesalski…天児 民和… 796(7)

Vittorio Putti …天児 民和… 896(8)

Benjamin Collins Brodie …天児 民和…1008(9)

Christian George Schmorl…天児 民和…1148(10)

Sir William Arbuthnot Lane, Bart.

…天児 民和…1260(11)

Albin Lambotte …天児 民和…1382(12)

〔追悼〕

水野祥太郎名誉教授 御略歴… 849(7)

弔 辞…小野 啓郎… 850(7)

水野祥太郎先生に捧ぐ…河野 左宙… 851(7)

水野祥太郎先生を悼む…山田 憲吾… 851(7)

〔書評〕

George M. Austin (編)「THE

SPINAL CORD (3rd

edition)」…平林 洵…71(1)

Andrew F. Brooker, Jr.・他(著), 新名正由(訳)

「牽引治療マニュアル」…桜井 修…78(1)

W.F. Enneking (編)

「Musculoskeletal Tumor Surgery」

…鳥山 貞宜… 187(2)

J.N. Wilson (編), 柏木大治・他

(監訳)「<Watson-Jones>

骨・関節の外傷(全2巻)」…鈴木 勝己… 198(2)

H. Feneis (著), 山田英智(監訳)

「図解 解剖学事典(改訂第2

版)」…吉川 文雄… 278(3)

E.Y.S. Chao・他(編)「Tumor

Prostheses for Bone and

Joint Reconstruction—The

Design and Application—」…古屋光太郎… 374(4)

J.W. Rohen・他(著)「Color

Atlas of Anatomy—A

Pathographic Study of the

Human Body—」…山田 英智… 387(4)

小濱啓次(編)「救急マニュアル

—救急初療から救命処置まで」

…織畑 秀夫… 407(4)

上田 敏・他(編)「リハビリテ

ーション基礎医学」…小野 啓郎… 416(4)

甲田英一・他(著)「画像診断の

ための知っておきたいサイン」

…片山 仁… 472(4)

日野原重明・他(訳)「平静の心—

オスラー博士講演集—」…吉利 和… 498(4)

大澤 忠(編)「新臨床X線診断

学」…片山 仁… 544(5)

甲田英一・他(著)「画像診断の

ための知っておきたいサイ

ン」…野辺地篤郎… 569(5)

河野友信・他(著)「一般臨床の

ための向精神薬の選び方・使

い方」…高濱 晶彦… 634(6)

立松昌隆(著)「臨床医のための

腰痛の診断と治療(改訂新版)」

…大木 勲… 687(6)

Post, M.J.D. (編)「Computed

Tomography of the Spine」…平林 洵… 795(7)

服部一郎・他(著)「リハビリテ

ーション技術全書」(改訂第2版)

…福井 園彦…1043(9)

石川 徹(編)「救急疾患の画像

診断」…小濱 啓次…1200(10)

石川 徹(編)「救急疾患の画像

診断」…蜂屋 順一…1226(11)

Christopher Pallis (著), 植村研 一・他(訳)「人間の死と脳 幹死」……………竹内 一夫…1280(11)	
伊藤樹史(著)「マイクロコンピュ ータプログラムによる医学統 計の方法」……………岡林 茂義…1321(11)	

〔学 会 案 内〕

第67回西日本整形・災害外科学会……………10(1)	
第33回東日本臨床整形外科学会……………19(1), 1060(9)	
第4回バイオトライボロジシンポジウム……………25(1)	
第9回運動療法研究会……………54(1)	
第7回骨・関節感染症研究会……………54(1)	
第4回日独整形外科学会……………83(1)	
第13回脊椎外科研究会……………101(1)	
第1回中部日本手の外科研究会(仮称)……………107(1)	
第17回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍研究 会……………155(2), 311(3)	
整形外科・多変量解析を語る会(設立要旨)……………163(2)	
第8回関東整形災害外科学会……………175(2)	
第10回日本骨折研究会……………197(2)	
第21回日本リハビリテーション医学会……………207(2)	
第8回骨系統疾患検討会……………222(3)	
第24回日本先天異常学会……………229(3)	
第1回二分脊椎症研究会……………273(3)	
第11回整形外科バイオメカニクス研究会……………300(3)	
第2回膝関節フォーラム……………306(3)	
第10回整形外科スポーツ医学研究会……………318(3)	
第23回先天股脱研究会(小児股関節研究会)……………328(4)	
第7回末梢神経を語る会……………394(4)	
第2回慶應義塾大学整形外科脊椎・ 脊髄セミナー……………415(4)	
第19回日本パラプレジア医学会……………424(4)	
第27回日本手の外科学会……………440(4)	
第2回日本手の外科学会教育研修会……………440(4)	
第11回肩関節研究会……………497(4)	
第11回日本脳性麻痺研究会……………532(5)	
第13回東日本リウマチの外科研究会……………579(5)	
第5回骨形態計測ワークショップ……………603(5)	
第32回日本災害医学会……………607(5)	
第11回日本臨床整形外科医会研修会……………616(5)	

第12回日本リウマチ・関節外科学会……………616(5)	
日本バイオマテリアル学会……………641(6)	
東日本スポーツ医学研究会……………680(6)	
バイオメカニクス講演会……………729(6)	
日本関節鏡学会関節鏡セミナー……………730(6)	
日本関節鏡学会……………730(6)	
北海道整形災害外科学会……………734(6)	
第12回国際腰椎学会……………747(11)	
第4回整形外科セラミック・インプラント 研究会……………774(7)	
第63回中部日本整形外科災害外科学会……………804(7)	
第2回中部日本手の外科研究会……………816(7)	
第68回西日本整形・災害外科学会……………848(7)	
第11回股関節研究会……………865(8)	
保田記念講演会と Bioelectrical Repair and Growth Society (BRAGS) 第4回国際会議……………874(8)	
骨と電気刺激に関するゼミナール……………950(8)	
第1回骨・軟骨移植研究会……………954(8)	
第9回関東整形災害外科学会……………958(8), 975(9)	
第5回西日本臨床スポーツ医学研究会……………1049(9)	
第15回人工関節研究会……………1059(9)	
第12回骨と電気刺激の研究会……………1059(9)	
第13回整形外科基礎研究会……………1060(9), 1121(10), 1306(11)	
第6回東京膝関節研究会……………1073(9)	
第11回日本熱傷学会・第2回国際熱傷学会……………1092(10)	
第14回日本脊椎外科研究会……………1109(10)	
国際肘関節セミナー……………1175(10)	
第28回日本手の外科学会……………1181(10)	
第12回骨と電気刺激の研究会……………1188(10)	
第8回骨・関節感染症研究会……………1188(10)	
第22回日本リハビリテーション医学会……………1236(11)	
第12回日本脳性麻痺研究会……………1246(11)	
第13回日本リウマチ関節外科学会……………1246(11)	
第17回尿酸研究会……………1263(11)	
第2回二分脊椎研究会……………1274(11)	
第64回中部日本整形外科災害外科学会……………1288(11)	
第10回足の外科研究会……………1284(11)	
第2回中部日本手の外科研究会……………1365(12)	
第11回日本骨折研究会……………1381(12)	